

8:40~10:10 シンポジウム 8

「エビデンス委員会報告」

座長：鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学 脳神経内科）
櫻井 孝（国立長寿医療研究センター）

S8-1 食と腸内細菌から展望する認知症予防

佐治 直樹（国立長寿医療研究センター もの忘れセンター）

S8-2 ライフサイクルと睡眠障害—認知症予防—

宮田 聖子（名古屋大学大学院 医学系研究科 精神医学分野）

S8-3 認知的予備力仮設に基づく生涯学習型認知症予防プログラム

鈴木 宏幸（東京都健康長寿医療センター研究所
社会参加とヘルシーエイジング研究チーム）

S8-4 認知機能に及ぼす化粧美容セラピーの有用性

谷 都美子（日本介護美容セラピスト協会）

S8-5 高齢者糖尿病における認知症予防を目指した多因子介入研究

櫻井 孝（国立長寿医療研究センター）

10:20~12:00 口演 5 「認知症の非薬物療法」

座長：荒井 啓行（東北大学名誉教授）
北村 伸（仁寿会 中村病院）

評価委員：小西 吉裕（姫路中央病院 認知症疾患医療センター）

O5-1 認知症予防のデジタル治療器具-LCD サングラス（第3報）

松田 智夫
R&Dコンサルタント（株）コタニテック湘南

O5-2 デイサービスにおける臨床美術プログラムの言語的アプローチ

丸山 ゆかり¹⁾、菊地 歩¹⁾、管谷 由紀子¹⁾、辻 正純²⁾、小山 雅乃³⁾、辻 美帆³⁾
1)医療法人社団翔洋会 脳リハビリデイサービス大泉学園はなみずき、
2)医療法人社団翔洋会辻内科循環器科歯科クリニック、3)医療法人社団翔洋会介護老人保健施設大泉学園ふきのとう

O5-3 コロナ感染症クラスター時の電子楽器演奏による音楽療法

近藤 瑛佑¹⁾²⁾、田部井 賢一²⁾³⁾、奥野 竜平⁴⁾、赤澤 堅造⁵⁾⁶⁾
1)医療法人中村会 介護老人保健施設 あさひな、2)東京都立産業技術大学院大学 健康デザイン研究所、
3)東京都立産業技術大学院大学 産業技術研究科、4)摂南大学 理工学部、5)大阪大学名誉教授、
6)社会福祉法人希望の家 先端応用音楽研究所

O5-4 “行きがい”の創出から認知症対応型デイサービス利用者の自律と
重度化抑制をめざす園芸療法プログラムの開発

豊田 正博、剣持 卓也
兵庫県立大学 大学院緑環境景観マネジメント研究科

O5-5 認知機能低下血液透析患者に行った非薬物療法の認知機能改善効果

河野 啓一、上杉 悦子、春日 美佐子、北原 奈央、北澤 佳寿美、中田 志保、宮下 晶子、
新倉 秀雄
医療法人偕行会長野 駒ヶ根共立クリニック

O5-6 40Hz 変調を施したガンマ波サウンドを取り入れた音楽療法プログラムの提案

長谷 芳樹¹⁾、近藤 瑛佑²⁾³⁾、田部井 賢一²⁾、饗庭 絵里子⁴⁾、葛西 大樹¹⁾、辻 未津高¹⁾
1)ピクシーダストテクノロジー株式会社、2)東京都立産業技術大学院大学、3)介護老人保健施設 あさひな、
4)電気通信大学

- 05-7 懐かしい画像とライフレビューにおける認知症予防の試み
 富加見 直広¹⁾、喜多 良吉¹⁾、篠田 知子¹⁾、小松 めぐみ¹⁾、西野 恵子¹⁾、西野 憲史^{1,2)}
 1) 社会福祉法人 ふらて福祉会 ケアハウス恵迪館、2) 医療法人 ふらて会 西野病院
- 05-8 園芸活動を介した関わりによって離床意欲、認知機能が改善した症例について
 後藤 良太、加藤 玲佳、山本 洋介、日比野 貴志
 医療法人偕行会 偕行会城西病院
- 05-9 認知症予防のためのテレビ利用の可能性～変調音聴取によるガンマ波の同期
 長谷 芳樹
 ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
- 05-10 メディカル脳活マッサージによる触覚刺激が認知機能に与える影響（非薬物療法）
 高橋 洋樹
 JAM日本鍼灸医療マッサージ協会 あいおいマッサージ

12:10~13:00 ランチョンセミナー 4

「疾患修飾薬による治療を見据えた嗅覚機能スクリーニング」

座長：古橋 淳夫（医療法人 古橋会 揖保川病院）

演者：浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座）

共催：小林製薬株式会社

13:10~14:00 教育講演 5

「アルツハイマー病の疾患修飾薬の現状と展望」

座長：荒井 啓行（東北大学名誉教授）

演者：小野 賢二郎（金沢大学医薬保健研究域医学系 脳神経内科学）

14:10~15:00 口演 10 「認知症とフレイル」

座長：内門 大丈（医療法人社団彰耀会 メモリーケアクリニック湘南）

後藤 誠一（医療法人藤誠会 後藤クリニック）

評価委員：澤田 浩秀（四日市看護医療大学看護医療学部臨床検査学科）

O10-1 TV 電話を用いた遠隔からのフレイル予防効果の検討

—若年層を対象とした予備実験—

藤田 高史¹⁾、能登谷 晶子²⁾、富山 直輝³⁾

1) 名古屋女子大学 医療科学部 作業療法学科、2) 福井医療大学、3) 星城大学 リハビリテーション学部

O10-2 認知機能低下者における体重減少は新規要介護認定を加速させる可能性：
9年間のコホート研究（Kami-study）

片寄 亮¹⁾、大倉 美佳²⁾、荒井 秀典³⁾、荻田 美穂子¹⁾

1) 滋賀医科大学 臨床看護学講座（老年）、2) 山梨県立大学 看護学部看護学科、3) 国立長寿医療研究センター

O10-3 CD 患者の認知症予防に向けた腸腰筋の検討

山本 進治^{1,4)}、深田 直樹¹⁾、横手 修平¹⁾、神部 拓人¹⁾、竹下 浩二²⁾、岡田 幸法^{3,4)}

1) JCHO 東京山手メディカルセンター 放射線科診療部、2) JCHO 東京山手メディカルセンター 放射線科、
 3) 東京医科大学病院 放射線科、4) 鈴鹿医療科学大学大学院 医療科学研究科

O10-4 認知機能低下を認める地域在住高齢者の家族形態は新規要介護発生に
影響するのか；9年間のコホート研究（Kami-study）

田中 早貴¹⁾、片寄 亮²⁾、大倉 美佳³⁾、嶋村 空良¹⁾、荒井 秀典¹⁾、荻田 美穂子²⁾

1) 滋賀医科大学大学院 医学系研究科、2) 滋賀医科大学 臨床看護学講座（老年）、3) 山梨県立大学 看護学部 看護学科、
 4) 国立長寿医療研究センター

O10-5 地域在住高齢女性における居住年数と地域活動状況が認知機能低下に与える影響：
4年間の縦断研究（Kami-study）

嶋村 空良¹⁾、片寄 亮²⁾、大倉 美佳³⁾、田中 早貴¹⁾、荒井 秀典¹⁾、荻田 美穂子²⁾

1) 滋賀医科大学大学院 医学系研究科、2) 滋賀医科大学 臨床看護学講座（老年）、3) 山梨県立大学 看護学部 看護学科、
 4) 国立長寿医療研究センター

- 15:10~16:00 特別講演 2
「認知症予防に血液バイオマーカーをどのように役立てるか」
座長：阿部 康二（国立精神・神経医療研究センター病院）
演者：池内 健（新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター）
- 16:00~18:00 シンポジウム 11
「日本サルコペニア・フレイル学会合同企画」
座長：飯島 勝矢（東京大学高齢社会総合研究機構/未来ビジョン研究センター）
櫻井 孝（国立長寿医療研究センター）
- S11-1 日本サルコペニア・フレイル学会が目指すもの
荒井 秀典（国立長寿医療研究センター）
- S11-2 日本認知症予防学会の果たすべき役割と日本サルコペニア・フレイル学会との合同シンポジウムへの期待
浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科認知症予防学講座）
- S11-3 軽度認知障害と身体的フレイルを合併した患者の臨床的特徴
神崎 恒一（杏林大学 医学部 高齢医学）
- S11-4 社会的フレイルと機能低下
島田 裕之（国立長寿医療研究センター 研究所 老年学・社会科学研究センター）
- S11-5 認知症とフレイル予防の多因子介入研究と社会実装
櫻井 孝（国立長寿医療研究センター）

第2会場 4F 国際会議室

- 8:40~10:10 シンポジウム 9
「生活介入による認知症予防」
座長：小野 賢二郎（金沢大学医薬保健研究域医学系 脳神経内科学）
篠原 もえ子（金沢大学医薬保健研究域医学系 脳神経内科学）
- S9-1 食品・栄養による認知症予防
篠原 もえ子（金沢大学医薬保健研究域医学系 脳神経内科学）
- S9-2 認知症の発症リスクを修飾する因子について
小原 知之（九州大学病院 精神科神経科）
- S9-3 健常高齢者への歯科口腔保健の介入と認知症リスク低減
中村 博幸（琉球大学大学院 医学研究科 顎顔面口腔機能再建学）
- S9-4 認知症のリスク・リダクションの社会実装：
研究データをリアルワールドに適用する場合の問題点
栗田 圭一（東京都健康長寿医療センター研究所）

10:20~12:00

口演 6 「認知症予防活動と栄養」

座長：内田 泰史（医療法人 恕泉会 内田脳神経外科）

河月 稔（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）

評価委員：川瀬 敦士（医療法人社団 川瀬神経内科クリニック）

06-1 地域在住後期高齢者の園芸時間と心身機能との関連

田崎 史江¹⁾、大類 淳矢²⁾、井上 貴雄³⁾、堺 景子¹⁾、今井 亮太¹⁾、肥田 光正¹⁾、久保 峰鳴¹⁾、
中村 美砂¹⁾、今岡 真和¹⁾

1)大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部 リハビリテーション学科、

2)大阪保健医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻、

3)大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻

06-2 一般介護予防事業参加者を対象とした「日常の聴こえ」のアンケート調査と 語音聴取能力との関連性について

峰村 直樹

有限会社峰村 デイサービスセンター長寿村

06-3 手書きとスマートフォン入力での脳血流量の違いと認知症予防の可能性

佐々木 啓¹⁾、櫻井 典子²⁾、児玉 直樹²⁾

1)新潟医療福祉大学大学院 保健学専攻 放射線情報学分野、2)新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科

06-4 高齢者の認知機能向上に及ぼす音楽療法の効果—高齢者施設における検証—

久保田 進子¹⁾、杉 正人²⁾、和合 治久²⁾、村井 洋文^{2,3)}、櫻田 己徹³⁾、佐藤 秀哉²⁾、馬場 啓司²⁾

1)名古屋芸術大学、2)公益社団法人 虹の会、3)株式会社エクシング

06-5 ASMR 動画視聴時の脳の活動部位の違いと認知症予防への可能性

市川 真那人、児玉 直樹、大野 健、櫻井 典子

新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科

06-6 短時間のパズル課題が認知機能にもたらす効果

川村 瞭、大野 健、櫻井 典子、児玉 直樹

新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科

06-7 認知症予防における頭痛患者へのアロマセラピー

上野 節子、菱川 望、涌谷 陽介、松本 菜見子、林 紗織、高尾 芳樹

社会医療法人 全仁会 倉敷平成病院

06-8 ユビキノール（還元型コエンザイム Q10）の長期摂取による 認知機能への効果の検証

木下 徹^{1,2)}、白川 誉³⁾、半田 英里³⁾、白川 かほる³⁾、日野 美江子⁴⁾、橋本 佳友喜⁵⁾、丸山 広達¹⁾

1)愛媛大学 大学院 農学研究科 地域健康栄養学分野、2)ちいき進かがく株式会社 社会疫学研究、3)新居浜LABO、

4)株式会社ニューウェイブ、5)新居浜市そら鍼灸治療院

06-9 認知症予防活動を通じて、見えてきた病院管理栄養士の役割と課題

谷 文乃、藤澤 多喜子

医療法人重仁会 大谷地病院

06-10 ウリジル酸 Na の摂取が健康な中高齢者の認知機能に及ぼす効果 —ランダム化プラセボ対照二重盲検並行群間比較試験—

石毛 和也、中川原 康介

ヤマサ醤油株式会社 医薬・化成品事業部

12:10~13:00

ランチョンセミナー 5

「認知症発症のリスク低減における生活習慣病予防および運動機能維持の重要性：
久山町研究」

座長：池田 佳生（群馬大学大学院医学系研究科 脳神経内科学）

演者：二宮 利治（九州大学大学院医学研究院 衛生・公衆衛生学分野）

共催：東和薬品株式会社

13:10~14:00 教育講演 6
 「脳活動を簡単計測、脳の健康に貢献する最先端技術」
 座長：池田 佳生（群馬大学大学院医学系研究科 脳神経内科学）
 演者：長谷川 清（株式会社 NeU）

14:10~15:00 口演 11 「認知症と身体疾患」
 座長：井手 芳彦（佐世保中央病院 認知症疾患医療センター）
 鶴飼 克行（総合上飯田第一病院）
 評価委員：川井 元晴（脳神経筋センターよしみず病院）

O11-1 認知機能低下と嚥下障害との関係

生土 豪¹⁾、河崎 雄司²⁾、油谷 梨恵³⁾、長田 由紀子¹⁾
 1) 社会医療法人 昌林会 安来第一病院 看護部、2) 社会医療法人 昌林会 安来第一病院 呼吸器内科、
 3) 社会医療法人 昌林会 安来第一病院 言語聴覚療法科

O11-2 通所介護における視覚障がい者が取り組むアクティビティ活動の考察

小井手 美穂¹⁾、清水 貞信¹⁾、元村 綾香¹⁾、下田 美喜¹⁾、西野 恵子¹⁾、西野 憲史²⁾
 1) 社会福祉法人ふらて福祉会 デイサービスセンター東風館、2) 医療法人ふらて会

O11-3 軽度認知障害を有する高齢者における視機能とフレイル関連機能の関連

内田 一彰^{1,2)}、杉本 大貴²⁾、稲富 勉³⁾、藤田 康介¹⁾、松本 奈々恵¹⁾、黒田 佑次郎¹⁾、櫻井 孝^{1,4)}
 1) 国立長寿医療研究センター 予防科学研究部、2) 神戸大学大学院保健学研究科、
 3) 国立長寿医療研究センター 感覚器センター、4) 国立長寿医療研究センター 研究所長室

O11-4 認知機能が低下し始めた高齢者の「働く」を支援する
 ～就労継続に関連する要因に関する考察～

吉武 亜紀¹⁾、和田 健二²⁾
 1) 川崎医科大学総合医療センター 患者診療支援センター、2) 川崎医科大学 認知症学

O11-5 COVID-19 入院患者における認知症ケア加算対象者の割合の変化

三品 雅洋¹⁾、藤澤 洋輔^{1,2)}、森瀬 翔哉^{1,2)}、河野 正和³⁾、松村 琢磨³⁾、柳田 香織⁴⁾、若林 磨美³⁾、
 原田 理恵³⁾、長坂 真喜子⁴⁾、大森 真由美⁴⁾、木須 菜月⁴⁾、木村 和美²⁾
 1) 東京労災病院 脳神経内科、2) 日本医科大学 脳神経内科、3) 東京労災病院 呼吸器内科、4) 東京労災病院 看護部、
 5) 東京労災病院 医療サポートセンター

第3会場 3F 中会議室 301

8:40~10:10 シンポジウム 10
 「認知症予防と AI・ICT」
 座長：笠井 聡（新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科）
 内山 良一（宮崎大学工学教育研究部 情報通信工学プログラム）

S10-1 自然画像と AI を活用した統合認知評価ツールのご紹介

工藤 正幸（クレアボ・テクノロジーズ株式会社 事業開発室）

S10-2 認知症の早期予防に向けた、AI の社会実装とブレインヘルスケアの取組み

徳本 直紀（株式会社 Splink）

S10-3 視線追跡型 VR 機器を用いた認知機能評価プログラム

唐木 信太郎（株式会社 FOVE）

10:20~12:00

口演 7 「認知症の診断 2」

座長：赤津 裕康（名古屋市立大学大学院医学研究科地域医療教育学）
大田 秀隆（秋田大学高齢者医療先端研究センター）
評価委員：辻 正純（辻内科循環器科歯科クリニック）

- 07-1 認知症高齢者における臨床症状に関連する大脳皮質領域の検討
佐藤 美果¹⁾、久徳 弓子²⁾、三原 雅史²⁾
1)川崎医科大学 医学部、2)川崎医科大学 神経内科学
- 07-2 早期認知機能変化を予測可能な MRI 技術の開発
米田 哲也¹⁾、磯田 彩夏²⁾、安里 桃花¹⁾、牧野 圭太郎³⁾、李 相倫³⁾、島田 裕之³⁾
1)熊本大学 大学院生命科学研究部 医療技術科学分野、2)熊本大学 医学部 保健学科、
3)国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部
- 07-3 RNA-seq データ解析に基づく軽度認知機能障害からアルツハイマー型認知症への移行に関する血液バイオマーカーの探索
山川 明子¹⁾、光森 理紗¹⁾、菅沼 睦美¹⁾、秋山 真太郎¹⁾、新飯田 俊平²⁾、尾崎 浩一^{1,3)}、
重水 大智^{1,3)}
1)国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター研究所 メディカルゲノムセンター、
2)国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター研究所 研究推進基盤センター、
3)国立研究開発法人 理化学研究所 生命医科学研究センター
- 07-4 当院における高齢者の電気けいれん療法の現状
松山 賢一、森 美佳、元木 郁代、荒賀 哲也、杉田 大輔、岡田 滋裕、山下 麻希、
吉田 昇生、竹村 幸洋、佐堀 暢也、宮軒 将
実風会 新生病院
- 07-5 MCI レベルの高齢者うつ病に対するボルチオキセチンの有用性
～認知機能・神経保護に対する期待～
小林 直人
医療法人 湖山荘 あずま通りクリニック
- 07-6 折り紙を用いた認知機能レベル別の作業特性についての考察
～折り紙は認知機能スクリーニングになりうるか～
居倉 大輔¹⁾、富加見 直広¹⁾、小井手 美穂¹⁾、瀧下 彰¹⁾、西野 恵子¹⁾、花沢 昭俊²⁾、西野 憲史³⁾
1)社会福祉法人ふらて福祉会、2)九州工業大学 大学院工学研究院、3)医療法人ふらて会
- 07-7 身体機能・認知症予防を目的としたサロン活動と認知機能の関連性
出口 悠¹⁾、齊藤 真之介¹⁾、清水 啓子¹⁾、松下 茉里¹⁾、齊藤 紗菜¹⁾、清水 良幸²⁾、小杉 壮²⁾、
岡田 裕之^{2,4)}、尾内 康臣^{3,4)}
1)株式会社ウェルネスパートナー 有料老人ホームウェルネス浜名湖、2)浜松ホトニクス株式会社、
3)浜松医科大学 光先端医学教育研究センター、4)浜松光医学財団 浜松PET診断センター
- 07-8 Trail making test 課題遂行時の筆圧と認知機能の関連
田中 繁弥¹⁾、林 弘子²⁾、木村 あゆみ²⁾、萩原 裕平³⁾
1)高崎健康福祉大学 保健医療学部 理学療法学科、2)医療法人大誠会内田病院、
3)社会福祉法人久仁会 SONATARUE生活介護事業所kenkenclub
- 07-9 諏訪赤十字病院における認知症治療薬の処方用量に関する調査
松原 ちはる¹⁾、五味 裕大¹⁾、登内 盛治¹⁾、丸山 史²⁾
1)諏訪赤十字病院 薬剤部、2)諏訪赤十字病院 精神科
- 07-10 認知症における不定愁訴としての夜間頻尿に対する八味地黄丸の使用経験
長濱 道治、山内 真喜夫、飯島 慶郎、槻宅 雅史、林 真一郎、正岡 浩、伊藤 司、
佐藤 皓平、錦織 光、山下 智子、岡崎 四方、大舘 孝治、稲垣 正俊
鳥根大学 医学部 精神医学講座

13:10~14:00

教育講演 7

「医師がどのように認知症診療を行っているか」

座長：辻 正純（辻内科循環器科歯科クリニック）

演者：川瀬 裕士（医療法人社団 川瀬神経内科クリニック/

東邦大学医療センター大森病院 脳神経内科）

14:10~15:00 口演 12 「認知症と AI・ロボット」
 座 長：笠井 聡（新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科）
 山本 泰司（神戸大学 ICHCセンター 保健管理部門）
 評価委員：米田 哲也（熊本大学大学院生命科学研究部 医療技術科学分野）

- 012-1 地域在住高齢者のデジタルリテラシーと認知機能、身体機能の関連について
 今岡 真和^{1,2,4)}、肥田 光正²⁾、久保 峰鳴²⁾、今井 亮太^{1,2)}、大類 淳矢³⁾、井上 貴雄¹⁾、田崎 史江²⁾、
 堺 景子^{1,2)}、中村 美砂^{1,2)}
 1)大阪河崎リハビリテーション大学大学院、2)大阪河崎リハビリテーション大学、3)大阪保健医療大学、4)大阪公立大学
- 012-2 人工知能を用いた会話の音声解析による認知機能スクリーニングの有用性の検討
 黒田 岳志¹⁾、小菅 将太¹⁾、正路 大樹¹⁾、村上 幸三²⁾、稗田 宗太郎³⁾、大西 真輝¹⁾、富田 茂¹⁾、
 高橋 真人⁴⁾、中嶋 久士⁴⁾、小野 賢二郎⁵⁾、村上 秀友¹⁾
 1)昭和大学医学部 内科学講座 脳神経内科学部門、2)昭和大学医学部 放射線医学講座 放射線治療学部門、
 3)かわさき記念病院 脳神経内科、4)株式会社エクウィザーズ、5)金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 脳神経内科学
- 012-3 脳波と楽曲特徴により懐かしさ喚起を最大化する個人最適化自動選曲アルゴリズム
 が自伝的記憶の再生に及ぼす効果
 榎原 佑奈^{1,2)}、島田 早織¹⁾、楠富 智太¹⁾、恵谷 隆英¹⁾、今村 泰彦¹⁾、藤井 進也¹⁾、茨木 拓也^{1,3)}
 1)VIE STYLE株式会社、2)慶應義塾大学 政策メディア研究科、3)株式会社NTTデータ経営研究所
- 012-4 パーソン・センタード・ケアの理念に基づくケアプランの作成を支援する
 アプリケーションの設計と開発
 尾崎 遠見¹⁾、八朔 由香里²⁾、三輪 五月²⁾、中西 誠司²⁾、Tristan Lisondra²⁾、Nick Hird²⁾
 1)神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 作業療学科、2)株式会社Aikomi
- 012-5 画像生成 AI の支援で、記憶の中に入り込み、過去を探検する塗り絵の開発
 守山 正樹
 NPOウェルビーイング附属研究所

第 4 会場 3F 中会議室 302

10:20~12:00 口演 8 「認知症の診断支援技術」
 座 長：渡辺 洋子（新潟医療福祉大学 社会福祉学科）
 谷口 美也子（鳥取大学地域価値創造研究教育機構）
 評価委員：佐藤 厚（愛知淑徳大学 健康医療科学部 言語聴覚学専攻）

- 08-1 fMRI を用いた表情と認知機能の関係の研究
 大石 美鈴¹⁾、大野 健²⁾、櫻井 典子²⁾、児玉 直樹²⁾
 1)新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健学専攻、2)新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科
- 08-2 f-MRI を用いたタイポグリセミア現象による脳賦活部位の同定
 川崎 裕樹¹⁾、児玉 直樹²⁾、大野 健²⁾、櫻井 典子²⁾
 1)新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 保健学専攻、2)新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科
- 08-3 ストループ効果と逆ストロープ効果及び言語の違いによる脳へのストレス
 高橋 壮^{1,2)}、児玉 直樹²⁾、櫻井 典子²⁾
 1)新潟医療福祉大学大学院 医療福祉研究科 保健学専攻、2)新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科
- 08-4 臨床衛生検査技師会による世界アルツハイマー月間を中心とした
 認知症予防啓発の取り組み
 宮原 祥子¹⁾、河月 稔²⁾、渋谷 賢一³⁾、橘内 健一⁴⁾、楢林 秀記¹⁾、高村 好実¹⁾、勝山 政彦¹⁾、
 深澤 恵治¹⁾、丸田 秀夫¹⁾
 1)一般社団法人日本臨床衛生検査技師会、2)鳥取大学 医学部 保健学科 生体制御学講座、3)越谷市立病院 臨床検査科、
 4)耳鼻咽喉科麻生病院
- 08-5 色の違いによる脳機能メカニズムの解明
 湯口 志捺¹⁾、佐々木 啓¹⁾、櫻井 典子²⁾、児玉 直樹²⁾
 1)新潟医療福祉大学 保健学専攻 放射線情報学分野、2)新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科

- 08-6 認知症対応型共同生活介護事業所の管理者業務に関する一考察
 福田 敏秀¹⁾、大谷 浩子²⁾
 1)高知県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科、2)公益財団法人介護労働安定センター 高知支部
- 08-7 軽度認知機能低下症例の Frontal Assessment Battery (FAB) と
 脳血流 SPECT との関連性について
 北島 春菜、井手 芳彦、福田 隆浩
 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 認知症疾患医療センター
- 08-8 一般高齢者の認知機能評価ツールとしての SAMS の有用性
 古和 久朋¹⁾、沖 侑太郎¹⁾、今村 美貴²⁾、鈴木 悠加²⁾
 1)神戸大学 大学院保健学研究科、2)オムロン ヘルスケア (株)
- 08-9 Trail Making Test (TMT) は街中での
 地域住民の認知機能スクリーニングに有用か？
 井手 芳彦、北島 春菜、日和田 正俊、福田 隆浩、松尾 なみき
 社会医療法人財団白十字会 佐世保中央病院 認知症疾患医療センター
- 08-10 遺伝子ノックイン法により作成したハンチントン病モデルマウスにおける
 脳神経系の異常
 澤田 浩秀
 四日市看護医療大学 看護医療学部 臨床検査学科

- 13:10~14:00 教育講演 8
 「認知症があってもなくても～認知症を地域で支えるための
 コミュニティ参加型研究 (Community-based participatory research)～」
 座長：北村 伸 (仁寿会 中村病院)
 演者：杉山 美香 (東京都健康長寿医療センター研究所)

- 14:10~14:50 口演 13 「認知症と生活」
 座長：大井 博司 (広島国際大学総合リハビリテーション学部)
 國枝 洋太 (順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター
 リハビリテーション科)
 評価委員：高澤 留美子 (日本の介護 株式会社)

- 013-1 病棟配置薬の整備による入院患者への睡眠薬適正使用の取り組み
 市川 大介¹⁾、本田 尚也¹⁾、古谷 佳美¹⁾、涌谷 陽介²⁾
 1)社会医療法人全仁会 倉敷平成病院 薬剤部、2)社会医療法人全仁会 倉敷平成病院 脳神経内科
- 013-2 地域在住高齢者の健康状態には作業参加や社会的ネットワーク、
 移動機能が影響を与える
 大類 淳矢¹⁾、井上 貴雄²⁾、田崎 史江³⁾、堺 景子³⁾、今井 亮太³⁾、肥田 光正³⁾、久保 峰鳴³⁾、
 中村 美砂³⁾、今岡 真和³⁾
 1)大阪保健医療大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻、
 2)大阪公立大学 医学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻、
 3)大阪河崎リハビリテーション大学 リハビリテーション学部 リハビリテーション学科
- 013-3 高齢期の社会的孤立が脳容積に及ぼす影響：NEIGE Study
 村山 洋史¹⁾、飯塚 あい¹⁾、町田 征己²⁾、天笠 志保^{2,3)}、井上 茂²⁾、藤原 武男⁴⁾、菖蒲川 由郷⁵⁾
 1)東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム、2)東京医科大学 公衆衛生学分野、
 3)帝京大学大学院公衆衛生学研究科、4)東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科、5)新潟大学大学院医歯学総合研究科
- 013-4 主観的認知機能低下者における情報通信サービス活用の状況やニーズの分析
 河月 稔
 鳥取大学 医学部 保健学科 生体制御学講座

10:20~11:40

口演 9 「高齢者の運転」

座長：旭 俊臣（旭神経内科リハビリテーション病院）

杉江 和馬（奈良県立医科大学 脳神経内科）

評価委員：當山 房子（（有）福祉ネットワーク・やえやま）

09-1 メディカル脳活マッサージによる触覚刺激が認知機能に与える影響
(認知症予防教室・運転)

高橋 洋樹、高橋 美保子

JAM日本鍼灸医療マッサージ協会 あいおいマッサージ

09-2 千歳市高齢ドライバーサポート事業が高齢者の意識と行動変容に与える影響

佐々木 努¹⁾、山田 恭平¹⁾、山北 武²⁾、作田 直人³⁾、吉田 肇⁴⁾、富永 壮⁵⁾

1)北海道千歳リハビリテーション大学 作業療法学専攻、2)千歳市介護予防センター、3)千歳病院、

4)千歳市向陽台区地域包括支援センター、5)千歳市北区地域包括支援センター

09-3 秋田県在住高齢者における運転リスクチェックリスト 25 を活用した、
運転リスク要因解明のパイロットスタディ

小玉 鮎人¹⁾²⁾、中村 拓司³⁾、加藤 光葉⁴⁾、児玉 美幸⁴⁾、東 秀行⁵⁾、毛利 有紀子⁵⁾、田中 佑治⁵⁾、
栃木 秀典⁶⁾、大田 秀隆¹⁾

1)秋田大学高齢者医療先端研究センター、2)秋田大学大学院医学系研究科作業療法学講座、3)TACT、

4)株式会社ビーベリー、5)一般財団法人 日本総合研究所、6)パシフィックコンサルタンツ株式会社

09-4 秋田県における高齢運転者の運転寿命延伸を図る先進モデル創出のための
パイロット研究

中村 拓司¹⁾、小玉 鮎人²⁾³⁾、児玉 美幸⁴⁾、加藤 光葉⁴⁾、東 秀行⁵⁾、毛利 有紀子⁵⁾、田中 佑治⁵⁾、
栃木 秀典⁶⁾

1)TACT、2)秋田大学高齢者医療先端研究センター、3)秋田大学大学院医学系研究科作業療法学講座、

4)株式会社ビーベリー、5)一般財団法人 日本総合研究所、6)パシフィックコンサルタンツ株式会社

09-5 高齢ドライバーの運転によるストレスの発現とその特性

鈴木 美緒¹⁾、鎗木 裕介²⁾、松尾 誠太郎³⁾、並木 靖幸⁴⁾、平塚 喜之⁴⁾、中井 大介³⁾

1)東海大学 建築都市学部 土木工学科、2)株式会社社長大、3)MS&ADインターリスク総研株式会社、

4)NPO法人 高齢者安全運転支援研究会

09-6 高齢ドライバーの身体機能と運転評価の関連性

平塚 喜之¹⁾、高野 隼也²⁾、鈴木 美緒³⁾、並木 靖幸¹⁾

1)特定非営利活動法人高齢者安全運転支援研究会、2)元・東海大学学生、3)東海大学

09-7 運転評価に対する認知機能スコアと認知症予防ゲームスコアの相違

並木 靖幸¹⁾、鈴木 美緒²⁾、平塚 喜之¹⁾

1)NPO法人 高齢者安全運転支援研究会、2)東海大学 工学部 土木工学科

09-8 実車運転評価における車両挙動解析の問題点の検討

堀川 悦夫¹⁾²⁾、原 照子²⁾、井上 美和³⁾、井手 俊宏²⁾、鈴山 耕平²⁾、江里口 誠³⁾

1)福岡国際医療福祉大学 医療学部 言語聴覚学科、2)佐賀大学医学部脳神経内科、3)佐賀県医療センター 好生館

14:10~14:50

口演 14 「認知症カフェと地域包括ケア」

座長：山本 美輪（香川大学 自然生命科学系（医学部）老年看護学講座）

下山 直登（下山記念クリニック）

評価委員：益岡 賢示（有限会社プレム・ダン）

O14-1 認知症カフェにおけるフレイル対策

岡藤 農¹⁾、松永 尚治²⁾

1)医療法人 松永会 まつなが医院 リハビリテーション科、2)医療法人 松永会 まつなが医院 内科

O14-2 対人援助看護さんさいカフェ呉「あがりんさい」プログラムの開発

土肥 敏博¹⁾、加藤 重子¹⁾、進藤 美樹¹⁾、岡田 京子¹⁾、今坂 鈴江¹⁾、浅香 真由巳¹⁾、

高橋 登志枝¹⁾、空本 恵美¹⁾、林 君枝¹⁾、風間 栄子²⁾、前信 由美¹⁾、棚崎 由紀子¹⁾、山内 京子¹⁾

1)広島文化学園大学 看護学部 看護学科、2)広島都市学園大学健康科学部看護学科

- O14-3 郵送で行う介護予防事業の評価と報告～コロナ禍での新たな取り組み～
飯田 聖子、美浦 麗奈、鷺尾 祐奈
名古屋市 名東区 南部 いきいき（地域包括）支援センター
- O14-4 地域包括支援センターにおける認知機能評価の実態把握と
認知機能低下者スクリーニングモデルの適用可能性：IRIDE Cohort Study
阿部 巧、山城 大地、山下 真里、植田 拓也、鈴木 宏幸、藤原 佳典、栗田 主一、
鳥羽 研二、IRIDE Cohort Study investigators
東京都健康長寿医療センター

17:30～19:00 シンポジウム 12

「第13回日本認知症予防学会学術集会に向けて東京都支部の展望」

座長：鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学 脳神経内科）
荒川 千晶（医療法人社団礼恵会 むすび葉クリニック渋谷）

- S12-1 コロナ禍における東京都支部の活動報告
鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学 脳神経内科）
- S12-2 Web 講演会、支部会報、支部学術集会についての報告
荒川 千晶（医療法人社団礼恵会 むすび葉クリニック渋谷）
- S12-3 都心での認知症カフェ開催報告
大津 陽子（NPO 法人 CIM ネット）
- S12-4 認知症予防におけるリハビリテーション専門職の役割と可能性
國枝 洋太（順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター
リハビリテーション科）
- S12-5 臨床検査技師の認知症予防における役割
松熊 美千代（社会福祉法人 三井記念病院 臨床検査部）

ポスター展示 3F ホワイエ

10:20～11:50 ポスター 3 「共生社会と認知症予防」

座長：木宮 高代（福山平成大学 看護学部）
評価委員：橋本 薫（新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科）

- P3-1 鑑別診断に苦慮した認知症の家族歴を有する遷延性抑うつ状態の
50歳代女性の病状経過と認知症精査結果の有用性に関する考察
山本 泰司¹⁾、阪井 一雄²⁾、林 敦子³⁾、山根 登茂彦⁴⁾、千田 道雄⁴⁾
1) 神戸大学 ICHCセンター 保健管理部門、2) 神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 作業療法学科、
3) 神戸大学 大学院保健学研究科 保健学専攻、4) 神戸市立医療センター中央市民病院 分子イメージング研究部
- P3-2 コロナ禍における会話支援技術共想法の介護施設における実践：
通所者と入居者の認知機能と満足度に関する考察
永田 映子^{1,2,3)}、大武 美保子^{2,3)}
1) 介護老人保健施設マカベシルパートピア、2) NPO法人 ほのほの研究所、3) 国立研究開発法人 理化学研究所
- P3-3 向老期女性の認知症に対する認識～予防行動への取り組みに着目して～
堀 裕子、中釜 英里佳、小野 美喜、林 猪都子
大分県立看護科学大学 老年看護学研究室
- P3-4 軽度認知障害（MCI）スクリーニング検査モデル事業参加者における
認知症共生意識の関連要因（1）生活機能に関する検討
鈴木 宏幸¹⁾、山城 大地¹⁾、小川 将¹⁾、長 大介¹⁾、飯塚 あい¹⁾、鈴木 宣子²⁾、田中 信太郎²⁾
1) 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム、2) 川崎市健康福祉局

- P3-5 軽度認知障害（MCI）スクリーニング検査モデル事業参加者における
認知症共生意識の関連要因（2）社会参加の状況に着目した検討
山城 大地¹⁾、鈴木 宏幸¹⁾、小川 将¹⁾、長 大介¹⁾、飯塚 あい¹⁾、鈴木 宣子¹⁾、田中 信太郎²⁾
1) 東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加とヘルシーエイジング研究チーム、2) 川崎市健康福祉局
- P3-6 社会参加と人物情報に対する記憶想起の精度の関連
高橋 佳史、山城 大地、佐藤 研一郎、李 岩、小川 将、高橋 知也、鈴木 宏幸
東京都健康長寿医療センター研究所
- P3-7 地域在住高齢者における時計描写テストの有用性
～MoCA-J 得点との関連性からの検討～
坂本 晴美¹⁾、谷口 圭佑¹⁾、巻 直樹¹⁾、犬田 和成²⁾、野村 聖子¹⁾、石上 聖子¹⁾、久保田 智洋¹⁾、
柳 久子¹⁾、呉 世昶¹⁾
1) アール医療専門職大学 リハビリテーション学部、2) アール医療福祉専門学校
- P3-8 在宅認知症患者における服薬管理により
副作用を早期発見・問題解決に繋がった症例
伊佐 美和
株式会社 カムシテイ 戸山薬局
- P3-9 指タッピングおよび NIRS を用いたニューロフィードバック法の提案
高橋 真悟¹⁾、高橋 大志¹⁾、櫻井 典子²⁾、児玉 直樹²⁾
1) 高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科、2) 新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科
- 14:10～15:30 ポスター 4 「認知症支援および人材育成」
座 長：大沢 愛子（国立長寿医療研究センター）
評価委員：高橋 真悟（高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科）
- P4-1 認知症の診断告知が家族に与える影響と家族が必要とする支援
松村 愛¹⁾、荒井 愛実²⁾、宮本 菜々恵³⁾、中道 淳子³⁾
1) 石川県立中央病院、2) 名古屋徳洲会総合病院、3) 石川県立看護大学
- P4-2 認知症高齢者の家族介護者の日常生活におけるふれあいの実態
宮本 菜々恵¹⁾、荒井 愛実²⁾、松村 愛³⁾、中道 淳子¹⁾
1) 石川県立看護大学、2) 名古屋徳洲会総合病院、3) 石川県立中央病院
- P4-3 ひといき相談会の開催に向けて
～＜生活のしやすさ＞を共に考える認知症予防相談会の試み～
稲橋 秀樹、金子 淳一、金田 侑子
医療法人社団心の絆蓮田よつば病院
- P4-4 認知症動画研修と認知症に対する意識調査
有働 麗¹⁾、中山 寛人²⁾、西野 憲史¹⁾
1) 医療法人ふらて会 西野病院、2) 医療法人水の木会 下関病院
- P4-5 認知症に関連した国内外におけるシミュレーション教育に関する文献検討
白井 ひろ子
福岡女学院看護大学
- P4-6 運転免許を返納するときの患者の心情に関する考察—具体的事例を通して—
涌谷 陽介、高尾 芳樹、松本 菜見子、菱川 望、上野 節子
倉敷平成病院脳神経内科・認知症疾患医療センター
- P4-7 悪性症候群発症後、新型コロナウイルス感染症に罹患し
緩和ケアチームで支援したがん患者
大沢 恭子¹⁾、松山 直美²⁾、赤澤 麻衣子³⁾、前滝 栄子²⁾、恒藤 暁¹⁾
1) 京都大学 医学部附属病院 緩和医療科、2) 京都大学 医学部附属病院 看護部、3) 京都大学 医学部附属病院 薬剤部
- P4-8 当院に入院した高齢結核患者における受診まで遅れの現状
藤坂 由佳¹⁾、中村 祐太郎²⁾、金井 美穂²⁾、大庭 久乃²⁾、藤田 薫²⁾、岩泉 江里子²⁾、伊藤 靖弘²⁾、
永福 健²⁾、大嶋 智子²⁾、白井 正浩²⁾
1) 独立行政法人 国立病院機構 天竜病院 治験管理室、2) 独立行政法人 国立病院機構 天竜病院 呼吸器アレルギー科